

安全な除雪・屋根雪下ろしのための備え



無理をせず安全な作業をこころがけましょう

令和3年2月

福井県

除雪や屋根雪下ろし中の事故が発生しています

令和3年1月の記録的な大雪により、除雪や屋根雪下ろしの際の事故が高齢者を中心に多発しました。

雪による事故は、複数人での作業や除雪道具を正しく使うなど安全対策によって防ぐことができます。

体力にあわせ無理をせず安全な除雪作業を心がけましょう。

こんな事故が起きています

○除雪作業中の転倒、意識消失

- 除雪作業中に意識消失し、救急搬送
- 除雪作業中に転倒し、腰部を負傷



○屋根雪下ろし中の転落

- 自宅敷地内に屋根から転落
- はしごを踏み外して転落し、意識消失



○屋根からの落雪 等

- 除雪作業中に屋根からの落雪が直撃し、負傷
- 屋根からの落雪を回避しようとして転倒し、顔面を強打



安全な除雪・屋根雪下ろしのための備え

備え
1

無理な作業はしない

- 除雪前に必ず準備運動をしましょう。
- 雪かきは一度に大量に行わず、少しずつ分けて行いましょう。
- 水分補給を怠らず、体調が悪いときは作業をやめましょう。
- 高齢者の経験と体力の過信にご用心！
若い時の記憶や体力の感覚は現在とは違うので注意しましょう。
- 屋根雪下ろしは危険な作業なので、積極的に除雪業者を利用しましょう。
- 気温が上がる日は滑りやすいため、屋根雪下ろしを控えましょう。



備え
2

転倒を防ぐ

- 動きやすい服装にしましょう。
- 長靴は、荒縄などで滑り止めの工夫をしましょう。
- 作業開始直後と疲れたころは、特に転倒に注意しましょう。



備え
3

複数人で作業する

- 一人で作業せず、複数人で作業しましょう。
- やむを得ず一人で作業する場合は、周りの人に声をかけ、時々様子を見てもらいましょう。
- 救援連絡用の携帯電話を持ちましょう。

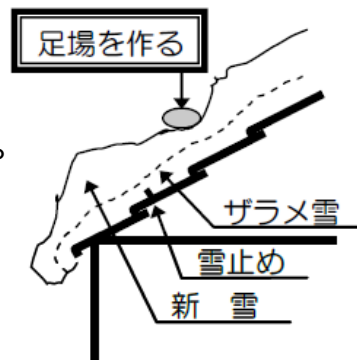


安全な除雪・屋根雪下ろしのための備え



屋根に上る場合は、万全の準備を！

- ヘルメットを着用し、命綱を使用しましょう。
- はしごは足元をしっかりと固め、ロープで屋根に固定しましょう。
- 屋根の雪止めの上の雪をしっかりと踏み固め、足場を確保しましょう。
- 雪止めの先の軒先で作業しないようにしましょう。
- 下層のザラメ雪は滑りやすいので、屋根雪は全て取らず、20～30cm残しましょう。



屋根からの落雪に注意する

- 新雪や暖かい日（特に午後）は落雪に注意し、軒下に近づかないようにしましょう。
- 地上から雪庇落としを行う場合は、落雪に十分注意しましょう。
- 雪が動く音などに注意しましょう。



万が一事故が発生したら
119番通報してください！

○パンフレットの内容についての問合せ先

・除雪について

福井県 危機対策・防災課 危機対策・国民保護グループ TEL 0776-20-0308

・屋根雪下ろしについて

福井県 土木部建築住宅課 住まいづくりグループ TEL 0776-20-0506